

科目名	管楽アンサンブル I～VI (副専攻)	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	1	年次	2～4

＝授業科目の目標＝

同種又は異種の楽器による管楽器のアンサンブルを習得する。アンサンブルにおける役割分担に対する配慮を学び、作品の分析能力を養い、各フレーズの風情を感じ、表現力を向上させる事を目標とする。

＝履修の条件と学習の方法＝

管楽アンサンブル副専攻の履修者であること。楽譜上の表記を調べ、楽曲の分析を行うなどの下準備に基づいてしっかり練習を積んでレッスンに臨む事。

＝授業内容＝

(2年次)

3期 オリジナル・アレンジ双方による数曲を選曲し、アンサンブルの基本を学ぶ。

4期 それぞれの編成に合わせた数曲を選曲する。それぞれの曲についての知識を深め、バランス等を学ぶ。

(3年次)

5期 それぞれの編成に合わせた数曲を選曲する。ハーモニー等のための配慮、バランスやアンサンブルとしての呼吸も学ぶ。

6期 それぞれの編成に合わせた数曲を選曲する。周囲に対する更に深い配慮・感覚を修得する。

(4年次)

7期 それぞれの編成に合わせた数曲を選曲する。主題に対する伴奏や対旋律等のバランス、またハーモニー作りの感覚も養う。

8期 それぞれの編成に合わせた数曲を選曲する。出来る限りバロックから現代までの曲を幅広く選曲し、種々の作品のスタイルを体験し、アンサンブルでの表現力の向上を図る。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

出席状況およびレッスンに臨む際の練習の質と公開演奏での演奏内容を合せて総合的に評価する。

＝その他＝

特になし